

県立和歌山高等学校 学校運営協議会

令和7年度 第2回 10月29日（水）10:00～11:30

出席者：委員6名、学校関係者2名

協議題 等

- ① 学校長挨拶
- ② 学校の状況および地域との関わりについて
- ③ 文化祭参観

協議した主な内容

- ① 登下校時の服装について
 - ・生徒の意見をできるだけ聞き取り、生徒の成長につながることはどんどん取り入れていく。
 - ・寒暖差もあり、体感温度も人によって違う。安全面もあり、必要なマナーは守った上で、柔軟に対応するのは良い。
- ② 通学方法やマナーの指導について
 - ・近隣からの苦情が多い。
 - ・多くの生徒はとても良い生徒たちであるが、ごく一部のルールを守れない子たちがいる。学校が悪いイメージになるのは残念。
 - ・迷惑をかけている生徒も我が身になったらことの重大さがわかる。
 - ・高校生は分別が着く年齢である。もっとしっかり指導してはどうか。せっかく頑張っている生徒がいるのにもったいない。9良いことがあっても1悪いと全部が悪いとみられる。
- ③ 地域との関わりについて
 - ・地域とともにある学校づくりに取り組んでいるのはとても良い。
 - ・小倉地区活性化委員会の取組は良い。地域との関わりはこどもたちにとってとても良い経験になると思う。
 - ・こどもたちのエネルギーの向かう場所を作ってあげる。
 - ・地域でもあいさつできる生徒が増えた。
 - ・学校だけでなく、地域が声をかけて行かなければならない。
 - ・生徒同士で声を掛け合うのも良い。
 - ・学校も地域もお互いに頼ることが大切。
 - ・学校長のリーダーシップでよく取り組んでくれている。
- ④ 文化祭参観